

ボランティア等 活動報告



↑寒川町ボランティア体験会で、小学生親子に視覚障がい者支援の音読体験をしていただきました。



↑自治会の皆様と神奈川県総合防災センターを訪問。暴風・煙避難・初期消火などを体験しました。



←太極拳交流表演会に参加。健康寿命延伸をテーマに地域で実践し広げてまいります。



↑子ども祭りの運営とパラスポーツ「ボッチャ」の担当を通して、多くの子どもたちの笑顔に出会えました。



↑一之宮サマーフェスティバルのお手伝い。



↑さむかわ環境フェスティバルにエコネットの皆様と参加。環境の啓発活動を行いました。



←一之宮八幡大神の神幸祭にて、宮出しのお神輿を担がせていただきました。



↑第16回ふれあい福祉フェスティバルに、ジュニアリーダーのサポーターとして参加しました。福祉の繋がりをを感じる、心温まる催しでした。



↑自主防災訓練に防災部員として参加。消防団と連携して行なわれ、放水体験をさせていただきました。



↑認知症啓発活動として、第13回オレンジフェスタに歌声ひろばの皆様とウクレレ奏者として参加。子どもたちやシニアの皆様と一緒に唄を歌いました。



→応急手当講習訓練に参加。子ども向けの心肺蘇生とAEDの訓練を受けました。



←寒川福祉活動センター祭を見学。歌やダンスのステージ自主製作の体験コーナーなど、終始温かい雰囲気の中で催されていました。



↑青少年の健全育成と非行防止のため、青パトによる愛護パトロールを行いました。



↑町民の皆様健康寿命延伸をめざし、「フレイル予防のための講義と運動」を開催しました。多くの方が熱心に取り組まれました。



↑寒川駅北口前ベンチの修繕のご相談があり、担当課に対応してもらいました。

なんとかしたい
電気代!!

署名にご協力ください! 締切: 2026年2月末日

神奈川県議会議員に提出する「首都圏の電気料金の値上げに対して国に意見書の提出を求める署名」活動を行なっています。是非ご協力ください。QRコードより署名用紙が入手できます。ご記入後は下記までお送りいただくか、ご連絡をくださればいただきに伺います。署名用紙のお届けも可能です。



はしもと修一〈プロフィール〉

寒川町議会議員〈会派に所属しない議員〉/幸福実現党神奈川県本部役員兼寒川地区代表/公共施設再編整備対策特別委員会副委員長/総務常任委員会委員/文教福祉常任委員会委員/青少年問題協議会委員/寒川日台友好議員連盟事務局長/青少年指導員/視覚障がい者へのボランティア活動/さむかわエコネット会員/不登校児支援スクール「ネバー・マインド」相談員/「(一財) いじめから子供を守るネットワーク」相談員/「(一社) ユー・アー・エンゼル (障がい児支援活動)」相談員/介護福祉士/ケアマネージャー/養護老人ホーム湘風園勤務/元進学塾室長 好きな言葉:「われ以外みなわが師」「凡事徹底」 モットー:「現場主義」「心に寄り添う政治」

公式サイト
Facebook
X(旧Twitter)
Instagram



ご連絡・お問い合わせ TEL: 080-7059-2541 E-mail: love.samukawa@gmail.com

発行: はしもと修一後援会 高座郡寒川町一之宮8-16-7

202511

ぬくもりのある《幸福社会 さむかわ》の 実現を目指して!

町民の皆様、こんにちは。私は皆様が「この町に住んで心から幸せだ」と実感できる未来を創るため、5つの基本ビジョンを策定し、現在、その実現に向けて邁進しております。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

※「5つの基本ビジョン」は最終ページのQRコードより公式サイトをご参照ください。

寒川町議会議員 ケアマネージャー **はしもと 修一**

はしもと修一通信

町政・議会報告 Vol.17

一般質問 1 障がいの有無に関わらず、共に学べる教育機会の確保に向けて 〈インクルーシブ教育への提言〉

現状

- ・インクルーシブ教育の推進を図っている。
- ・個々のニーズに応じた支援計画の作成や環境整備を進めている。
- ・専門知識と技能の習得のため、教職員研修会等を実施。
- ・今年度より5校全ての小学校に通級指導教室を設置。

課題

- ・特別支援学級と通常学級との間に一部行き違いや連絡の不備がある。
- ・教育相談コーディネーターの業務時間の確保に課題。
- ・途中入級で人数が増えても年初の4月1日にならないと増員できない。
- ・各小学校2名のふれあい教育支援員の配置数に対して1名の学校もある(2025年6月1日現在)。



会議にて一般質問に立つ橋本。

【橋本の質問と町の回答】

〈橋〉特別支援学級と通常学級との連携や保護者を含めた情報共有の課題について。

〈町〉学年行事や教材購入に関する相互連絡で不備があったため、連絡体制の整備を行う。

〈橋〉特別支援教育等に特化した教材の体験会や情報提供について町の見解は。

〈町〉公共性が高く、教育的内容に関連する配布依頼をもとに案件ごとに判断する。

〈橋〉教育相談コーディネーターの支援体制について町の見解は。

〈町〉兼任教員の負担を軽減し、児童生徒の実態把握に注力できる環境整備を目指す。

〈橋〉通級指導教室の教職員配置数に対して町の見解は。

〈町〉法的には適正。4月1日の人数で配置が決まるため、

途中入級が増加しても増やせない。通室へのニーズ把握を行い、来年度以降も適切な配置となるよう努める。

〈橋〉ふれあい教育支援員の配置数に対して町の見解は。

〈町〉各小学校2名ずつ配置に対して1名の学校もある。適切な人材を配置できるよう努める。

町の回答から

インクルーシブ教育の推進は素晴らしいと思います。今後は、保護者・児童生徒の声を反映した各級の連携強化と迅速かつ柔軟な対応、さらに教職員の適切な配置・専門性向上の進捗を継続的に確認してまいります。



子ども発達支援の教材教具の体験会に参加(茅ヶ崎市にて)。(株)オフィスサニー高橋社長とご一緒に。

一般質問 2 障がいの有無に関わらず、誰もが安心して過ごせる公園整備に向けて 〈インクルーシブ公園の提案〉

現状

近隣市がインクルーシブ遊具公園を整備する一方、当町は新設や改修の際に当たっては、遊具や附帯施設にユニバーサルデザインの導入を掲げるが、インクルーシブ遊具公園は未整備。

課題

- ・導入については調査研究を進める必要がある。
- ・改修や整備を行うための包括的な計画がない。
- ・整備に向けての財源確保。
- ・地域住民や関係団体と意見交換が必要。

次ページへ続きます▶

【橋本の質問と町の回答】

〈橋〉インクルーシブ公園の整備計画は。

〈町〉毎年の定期点検に基づく遊具の修繕を継続し、改修時に検討を進める。

〈橋〉財源確保に向けた独自の取り組みは。

〈町〉国庫補助金・交付金等の普遍的財源に加え、宝くじ助成金、クラウドファンディング、ネーミングライツといった多様な財源の調査に努める。

〈橋〉利用する町民の意見をどのように反映させていくお考えか。

〈町〉様々な選択肢がある中、どのような方法がより効果的かを検討して進める。

〈橋〉インクルーシブ公園の整備向けの取り組みは。

〈町〉「みどりの基本計画」に基づき、新たな公園の設置や既存公園の改修時にはユニバーサルデザインとインクルーシブの視点を取り入れ、全ての方が共に利用しやすい公園の実現に向けて取り組みを考えている。

町の回答から

インクルーシブ公園の必要性を深く認識されていることがわかりました。町長から実現に向けて取り組む考えもいただきました。今後は財源確保、整備計画、町民ニーズに合った具体的な進捗状況を確認してまいります。



車いすのお子さん
もそのまま遊べる
テーブル砂場。

一般質問 3 企業誘致の新たな可能性

現状

- ・2つの圏央道ICや3駅鉄道へのアクセスと優れた立地特性。
- ・寒川南IC周辺は環境に配慮した産業集積を目指している。
- ・北部地区土地利用戦略プロジェクトの立ち上げ。
- ・半導体製造部品の世界的シェア企業の拠点がある。

課題

- ・今後、人口減少や財政環境の変化による公共サービスの低下。
- ・事業用地の確保に向け、環境への配慮や地域住民との調整。
- ・農地転用などに伴うご意見など透明性のあるプロセスの確保。



【橋本の質問と町の回答】

〈橋〉企業誘致のメリットは。

〈町〉税収確保はサービス、インフラなど地域の発展、雇用創出による所得の増加、生活水準を向上させる。

〈橋〉遊休地や空き家を活用した企業誘致の見解は。

〈町〉所有者の意向等を把握し、資源を効果的に活用し可能性を模索していく考えである。

基幹産業に繋がる提案①

〈橋〉米、人材不足など食料安全保障から、天候に左右されず食料供給が可能な植物工場の誘致の見解は。

〈町〉安定的で効率的な生産、循環型水管理を活用し、安定供給や地域経済の活性化にもつながる新たな可能性として考える。

提案②

〈橋〉未活用農地へのスマート農業・AI先端産業の誘致について。

〈町〉所有者の意向確認が前提で、生産性の向上、労働力不足の解消、持続可能な農業に繋がる可能性が考えられる。

提案③

〈橋〉介護、医療、防災、インフラ点検などロボット産業特区を生かした研究開発・製造拠点の誘致について。

〈町〉県は集積促進企業誘致を行い、町も地域振興の柱となると考えている。

提案④

〈橋〉町周辺にJAXAや厚木基地がある。この環境を活かした航空、宇宙産業や防衛産業の誘致について。

〈町〉部品製造やサプライチェーンの拠点の可能性があると認識している。ご提案の先端産業を含め地域経済の活性化や雇用創出を目指し、町の発展に寄与する様々な分野の企業誘致を進めたいと考えている。

町の回答から

提案には前向きな回答をいただきました。企業誘致の成否は、大胆な減税措置が効果的です。先行投資としての減税は、中長期的な雇用・税収増の好循環を生みます。住民合意と環境への配慮を前提に、多面的支援で具体的な取り組みを進めてほしい。

未来の事業を育てる起業環境整備について

橋本の質問と町の回答

〈橋〉国が教育課程内に起業家精神の育成を推進する中、町の取り組みは。

〈町〉地域社会や企業と連携した体験学習を通し、キャリア教育を推進。社会的責任を学ぶ機会も設け、粘り強さや責任感などの非認知能力育成に注力している。

行政視察等ご報告

【文教福祉常任委員会現地訪問】

寒川学校給食センター 「生ごみ処理機」

給食センターを訪問。4,000食の提供で年間約50トンの生ごみを処理し、これにより運搬・焼却がなくなりCO₂を96%削減。コスト面でも約10年で投資回収される見込み。

児童発達支援事業所 「ひまわり教室」

「療育事業の推進」をテーマとした議員間討議に先立ち現地を訪問。職員から率直なご意見や課題を直接伺うことができました。議員間討議・政策提言に繋げてまいります。



【総務常任委員会行政視察】

滋賀県野洲市役所 「自治会コミュニティの取り組みについて」

自治会加入率の低下という課題を抱える寒川町。同程度の人口規模で加入率8割以上維持している先進自治体の現状・行政の取り組み・課題について、特に災害時の自主防災・共助に関する具体的な内容を学びました。



【他行政視察】

熊本県合志市「こうし未来研究所と地域活性化、まちづくりの取り組みについて」

市の約9割が市街化調整区域である特殊性を踏まえた、遊休公共施設の有効活用スキームを学びました。施設を福祉事務所、保育所、小規模オフィスなどに貸し出し、「良好な住環境と雇用創出」を目指すまちづくりは、寒川町の公共施設再編計画を検討する上で、大変参考となりました。



のぞいてみよう寒川町議会 親子探検ツアー

寒川町議会は主権者教育の制定（議会基本条例で日本初）に基づき、「親子探検ツアー」を開催。子どもの頃から政治や選挙に関心を持ってもらうことを目的とし、普段なかなか見られない「議会」を親子で見学していただきました。子どもたちの元気で積極的な発言が印象的でした。



慶祝 中華民国（台湾） 台北駐日経済文化代表処



①台北駐日経済文化代表処横浜分処の范振國処長と。

寒川日台友好議員連盟

①第114回国慶節式典に出席。親日国である台湾との交流を深めるべく、台北駐日経済文化代表処横浜分処の范振國（ハン・シンコク）処長にご挨拶。

②台湾フィルハーモニック（国家青年交響楽団）の公演を鑑賞。指揮は台日親善の象徴でもある準・メルクル氏。一流の音楽を通じた、台湾と日本の文化交流を深める貴重な機会となりました。



TOPICS 幸福実現党活動のご紹介

日台友好議員連盟 台湾視察報告



台湾を視察し地方議員や立法委員との交流を深め、歴史的に強い絆で結ばれた日台関係を再認識。中国共産党による軍事的侵攻が現実となった際は、尖閣諸島や沖縄が巻き込まれるだけでなく、海上交通路が封鎖され、エネルギー、食糧、肥料などが日本に入らなくなるという、国民生活に直接影響する危機が予測されます。この脅威に対し、台湾をはじめとする自由と民主主義、信教の自由を共有する国々との連携を強化し、安全保障上の抑止力を高めることが重要であると確信しました。

第1回 国際フォーラム開催 —香港・台湾問題—

台湾国立政治大学教授の李西潭（リ・ヨウタン）氏と、2019年香港革命の民主活動家であるウィリアム・リー氏をお招きし、国際フォーラムを開催。中国共産党に拘束された経験を持ち、国連人権理事会で弾圧の実態をスピーチされたリー氏の講演を通じ、現在の香港が全体主義的な監視社会のもとで、民主主義的な政治体制や言論・信教の自由を失っている厳しい現実を直視しました。私たちは、自由を守るために何ができるのか、自らの役割を深く考察しました。なお、フォーラム終了後、台湾新聞のインタビューを受け、記事が掲載されました。



ウィリアム・リー氏

李西潭氏

セミナー in 茅ヶ崎市民文化会館 「はしもと修一活動報告」と共に

釈量子党首、壹岐統括支部長と登壇し、国や町の進むべき方向性を訴えました。党首は「大きな政府」による課税・バラマキが国を衰退させると指摘。トランプ大統領の経済顧問を務めたアーサー・ラッファ教授の理論を引き、減税による経済成長を目指す「小さな政府と安い税金」への転換が国を発展させると強調。壹岐統括支部長は、ウイグル人の強制労働が指摘される中国製太陽光パネルの問題や、再エネ賦課金による実質増税の問題を提起。脱炭素政策から安全な原発への移行の必要性など、日本のエネルギー政策の課題を訴えました。私は9月議会の一般質問（企業誘致や起業家教育）を踏まえ、地方交付税非交付団体という「自立した自治体」を維持するため、行政のスリム化と減税の必要性を訴えました。



多くの町民皆様にご参加くださいました。

釈量子党首・中央と壹岐統括支部長。

一般質問の詳細はぜひ議会の動画をご視聴ください。

寒川町議会



寒川町議会ホームページ → インターネット中継 → 議員一覧から選ぶ → 橋本修一

インクルーシブ教育 https://samukawa-town.stream.jfit.co.jp/?tpl=play_vod&inquiry_id=1295

企業誘致 https://samukawa-town.stream.jfit.co.jp/?tpl=play_vod&inquiry_id=1328



インクルーシブ教育



企業誘致